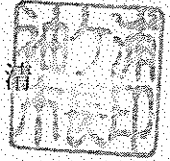


袖 土 第 1 2 1 9 号
平成20年10月24日

国土交通省道路局長 様

袖ヶ浦市長 出口 清



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

貴職におかれましては、日頃から本市道路行政に対し特段のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、道路行政につきましては、その地域の活性化や産業活動に大きく寄与するものであることから、行政運営における各種施策の中において、特に重要な施策のひとつであると考えております。

今般、貴職において今後の道路行政についての意見・提案の提出の機会をいただきましたので、別紙のとおり提出させていただきますので、よろしくお願いいたします。

担当

千葉県袖ヶ浦市土木部土木課

計画調整班

電話 0438-62-2111 内線 385

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

千葉県袖ヶ浦市

本市は東京湾東南沿いの千葉県のほぼ中央に位置しており、首都圏 50 km 圏内にあり、その一翼を担う都市として期待が高まっています。首都圏の物流や文化交流を高めるため、道路行政は、各種施策の中においても欠かすことのできない重要施策のひとつであると考えております。

特に本市の周辺においては、広域幹線道路網である東関東自動車道館山線の全線開通やアクラインの供用により大きく変貌してきており都心が近くなってまいりました。少しずつではありますが、観光面・物流面で地域の活性化が図られました。まだまだ十分とはいえません。地方の道路行政にあっては広域幹線道路網の整備効果をしっかりと受けとめるとともに一層の活用を図るため、市内のアクセス道路の整備が急務となっております。また、地方道路は狭隘でカーブも多く、歩道の整備もできていません。年々増大する交通量、増え続ける交通事故、これらを少しでも減少し、歩行者や高齢者、障害者が安全で安心できる道路行政を行い、地域の活性化対策につなげたいと考えております。

そのためにも道路整備交付金等補助金の拡大はもとより、用地の確保がしやすい制度づくりが必要ではないかと思えます。道路用地の取得については、大変困難であります。したがって、公共事業の必要性や社会資本主義のあり方など、地域の皆様の意識を高めるためのフォーラム、地元説明会、研究会などが重要ではないかと思えます。そのための組織のあり方、協議会や同盟会など既存の組織では十分ではなく、新たなシステムづくりが必要であると考えます。

次に高速道路の効果についてですが、利用料金の値下げや割引制度はもちろんです。高速性の機能を有効に活用し、利便性を高めるため、ミニバスストップを設置し、路線バスと高速バスのネットワーク化の導入を図ってはどうかと考えております。これにより地域の経済効果も高まってくると思います。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

千葉県袖ヶ浦市

○現状 インターチェンジからアクセス道路整備が不十分であるため、交通渋滞が著しくなっている。 本市を通過する国道409号については、カーブが多く歩道も無いことから危険な道路となっている。 また、交通量の増加に伴い、大型車も増え、狭い市町村道へも流入してくることが多くなっている。したがって、舗装の破損も著しく短期サイクルで維持補修しなければならず、財源確保に苦慮している。 一方既存市街地については、狹隘道路が多く、地震や火災など災害には非難活動にも影響がでてきます。	○課題 歩道の整備と交差点改良などの安全対策を推進しなければなら ないこと、また、市町村道の舗装の維持補修のためにこれらに関 する補助金等、交付金制度の確立を望みます。更に既存市街地の 狹隘道路の整備を促進するための新たな制度についてもご検討願 いたいとおもいます。
---	---

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域が目指すべき将来像

様式 ③

千葉県袖ヶ浦市

交通量の増加や交通事故の多発地帯については、歩行者や高齢者、障害者も安全で安心して住むことのできる道路空間を確保するとともに地域経済の活性化につながる道路整備の推進を図ります。更に沿道にはみどりを増すなど自然環境に配慮した整備を行ってまいります。